

急激に進化するAI, IoT, ビッグデータ, インダストリー4.0に向けたさまざまな動き。これらを背景にして, 今, デザインには新たな展開が期待されるとともに, あたらためて人間の創造的行為である「デザインする」という行為を科学することが必要とされています。

そこで, 本デザイン塾では, それらの期待に応えるために編纂された書籍『デザイン科学概論 - 多空間デザインモデルの理論と実践』の出版に際して, 人間の創造的行為を科学する**デザイン科学**とその基礎理論である**多空間デザインモデル**, およびそれを用いた実践法に注目します。

本塾では, デザイン科学と多空間デザインモデルがもたらす未来創造の知恵について, 皆様とともに議論を行いたいと存じます。皆様のご参加をお待ちしておりますので, 宜しくお願い申し上げます。

JSDEデザイン科学に関する研究調査分科会/JSMEデザイン科学研究会/JSSDデザイン理論・方法論研究部会/デザイン塾

## デザイン塾: 多空間デザインモデルの理論と実践

デザイン塾HP: <http://www.designjuku.jp/>

- 主催 : 日本設計工学会 デザイン科学に関する研究調査分科会  
日本機械学会 デザイン科学研究会  
日本デザイン学会 デザイン理論・方法論研究部会  
デザイン塾
- 日時 : 2018年 7月 20日(金), 14:00~19:00
- 会場 : 第1部、第2部: 慶應義塾大学 日吉キャンパス 協生館 3階 C3S10教室  
第3部: 同キャンパス 大学食堂棟2階 グリーンズマルシェ
- 参加費 : 無料
- 登録 : WEBでお申し込み下さい。 <http://designjuku.jp/post-mail> (申し込み締め切り: 7月10日(火))
- お問合せ: デザイン塾事務局( [matsuokalab.m@gmail.com](mailto:matsuokalab.m@gmail.com) ) へご連絡下さい。
- 日程 : 下記参照(時間帯は目安であり, 都合により変更となる可能性もございます)

□第1部 「デザイン科学と多空間デザインモデル」に関する講演(13:00~14:20) 司会:加藤 健郎(慶應義塾大学)

- 「デザイン, デザイン科学研究の今」(14:00~14:20)  
・松岡 由幸(慶應義塾大学)
- 「デザイン科学の文脈と多空間デザインモデルへの誘い」(14:20~14:40)  
・加藤 健郎(慶應義塾大学)
- 「多空間デザインモデル」(14:40~15:00)  
・佐藤 浩一郎(千葉大学)

□休憩(15:00~15:15)

□第2部 「多空間デザインモデルの応用領域」に関する講演とディスカッション(14:45~19:00) 司会:加藤 健郎

- 「Mメソッドシステム(仮)」(15:15~15:30)  
・井関 大介(慶應義塾大学)
- 「ソフトウェアのデザイン(仮)」(15:30~15:45)  
・大槻 繁(株式会社一)
- 「システムのデザイン(仮)」(15:45~16:00)  
・西村 秀和(慶應義塾大学)
- 「座り心地のデザイン(仮)」(16:00~16:15)  
・平尾 章成(日産自動車株式会社)
- 「サイネージのデザイン(仮)」(16:15~16:30)  
・小木 哲朗(慶應義塾大学)
- 「デザイン教育~Mメソッド応用のコツと実践~(仮)」(16:30~16:45)  
・増田 耕(日本発条株式会社)
- 「プロダクトデザイン(仮)」(16:45~17:00)  
・佐藤 弘喜(千葉工業大学)
- 参加者全員によるディスカッション(17:00~17:30)

□第3部 懇親会(17:30~19:00)

ポスターの展示を予定しております。

※軽食・お飲み物をご用意致しております。



アクセス詳細 <http://www.st.keio.ac.jp/access/>